

幼稚園・保育園の部

第45回全国幼児のあそび指導者講習会

主題：「幼・保・小の連携で育てたい子どもの力」：運動あそび指導と援助：」

日時：7月29日（火）

会場：東京都千代田区立 富士見小学校 体育館

あそびでの多様な達成感、工夫と創造を生み出し、積極的な人間形成に繋がる指導者の日常の見取りから始まる「運動のつくりだし」に注目した講座を開講した。

①《スポーツにつながる楽しい運動あそびとコミュニケーション》同じあそびも遊び人数により、新しい魅力と困難を生み出してくる。子どもの運動発達に伴う意欲を確かな有能性に導く視点を学ぶ。

講師：信州大学教育学部 准教授 渡辺敏明先生

②《足育（あしいく）のススメ》今、子どもたちはどのようなトラブルを受けているか。足育現状が報告。成長期の子どものだけでなく人の健やかな育ちに大事な足育を意識した楽しい健康体操、運動あそびを学ぶ。

講師：日本教育シユーズ協議会理事長 早川家正先生  
公益財団法人 日本学校体育研究連合会 足育推進委員会 内木勉先生・武田千恵子先生

③《日常にみられるあそびから「跳び箱運動」への導き》運動の始まりは、これから何をするか。子どもが意識をもつことにある。この取り組みは確実に達成感を高めていく。遊び手と一体感を持った運動の補助について学ぶ。

講師：飯田女子短期大学 元教授 田中美智子先生

④《音刺激による即時反応力の育成》生活の基本はよいリズム形成にある。個々の快い反応動作を大事に、自らが感じる速度や強弱感、自由で楽しい自己表現

に導く。さらに物の利用や仲間との関係活動が加わると、個々の感性は一層ダイナミックで創造的な活動に高まることを学んだ。  
講師：飯田女子短期大学 教授 庄司裕江先生



コミュニケーション：引く



コミュニケーション：走る



コミュニケーション：からだでじゃんけん



感覚遊び：強弱



感覚遊び：5拍子



感覚遊び：2拍子